

感染症情報

咽頭結膜熱（アデノウイルス感染症・プール熱）

発熱、結膜炎、咽頭炎を主症状とする疾患です。

プールを介して流行することが多いのでプール熱ともいわれるが、プールのみで感染するものではなく、飛沫・接触感染する。

症状・・・高熱、咽頭痛、頭痛、食欲不振を訴え、症状が3～7日続く。
目の症状としては結膜充血、流涙、まぶしがる、めやに、
耳前リンパ節腫脹などがある。

病原体・・・アデノウイルス

潜伏期間・・・2～14日

感染経路・・・飛沫感染、接触感染。プールでの目の結膜からの感染もある。

感染期間・・・ウイルス排出は初期数日が最も多いが、その後、数か月排出が続くこともある。

治療・・・有効な治療薬はなく、対症療法が行われる。

予防法・・・飛沫感染、接触感染予防として手洗い、うがい、プール前後のシャワーの励行などの一般的な予防法が大切。

登園基準・・・発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要症状がなくなった後2日を経過するまでは出席停止です。

保護者が記入の登園許可証を持参してください。